

今、大山を超えよ

～難関を突破し、福を掴め～

浦和南高等学校進路支援部
令和4年度進路通信
第 8 号
2023年2月 16 日



進路指導主事より



1月14日(土)・15日(日)に、大学入学共通テストが行われました。本校でも、3年次生のほとんどが受験しています。3年次のみなさんは、これからも、感染対策・体調管理に気をつけながら、**最後まであきらめず、今まで努力してきたことを信じて、前向きに粘り強く頑張ってください。吉報を待っています。**また、これからの進路や入試等で、困っていることや、悩みがあれば、ぜひ、先生方に相談してください。今後、3月下旬まで、補欠合格・繰り上げ合格の連絡が大学から来る場合もありますので、大学からの連絡には注意しておきましょう。

さて、1・2年次のみなさんは、共通テストの問題を解いてみたでしょうか。習った範囲の問題は解けますし、限られた試験時間の中で解かなくてはならない問題の分量や特徴も分かります。下の表は、全国平均点と、本校生徒の最高点です。

3年間の学習の成果を発揮して、高得点を取った先輩たちがいます。いよいよ次は2年次生の番です。今の学習状況はどうでしょうか。文武自考で、学習と部活動の両輪をきちんと回しているでしょうか。次のページの記事にもありますが、共通テスト同日体験模試を受けた仲間がいます。(1年次生もいます!) 感想では、**問題量の多さ、時間不足、資料・図・グラフを素早く読みとる力、難易度、集中力等を体験出来た**ようでした。今知ることができたからこそ、挑む相手・レベルを分かることができ、1年後に向けて、やるべきことが明確になってきたと思います。今の3年生でも、1年前にこの試験を受けた人の感想に、「できなくて悔しい」「もっと勉強するべき」「目標とのギャップが明らかになった」「忘れていたことが多かったので復習して定着させたい」「スピードを上げたい」とありました。学力を上げるためには、一日一日の積み重ねが大切です。それには、まず**日々の授業を受け身ではなく、主体的に取り組むことが重要**です。そして、授業で学んだこと(インプット)を使いこなすための**自分のトレーニング(アウトプット)**をしていきましょう。「**解答を見ないで問題が解ける**」、「**誰かに説明できる**」等になれば身についてことになります。2月21日で考査前の授業は終わり、高校入試の臨時休業を挟みながら**年度末考査**が2月28日から行われます。3月下旬には1年間の学習のヌケモレ・定着度を確認するための**スタディーサポート**もあります。まずは、年度末考査に全力で臨み、次年度の授業が始まる4月までの期間、時間を無駄にせず、1年間・2年間の総復習・総点検をして、ヌケモレをなくしていきましょう。弱点をそのままにしては、学力向上はできません。

	科目名	全国	南高
		平均点	最高点
国語	現代文(100)		96
	古文(50)		50
	漢文(50)		46
	現代文計(200)	105.74	165
地歴公民	世界史B	58.43	88
	日本史B	59.75	84
	地理B	60.46	78
	現代社会	59.46	84
	倫理	59.02	65
	政治経済	50.96	83
数学①	数学Ⅰ・A	55.65	89
数学②	数学Ⅱ・B	61.48	92
理科	物理基礎(50)	28.19	
	化学基礎(50)	29.42	40
	生物基礎(50)	24.66	44
	地学基礎(50)	35.03	43
	物理	63.39	87
	化学※	48.56	64
	生物※	39.74	82
	地学	49.88	
英語	リーディング	53.81	90
	リスニング	62.35	93

※化学・生物は得点調整前の点数。

2月21日で考査前の授業は終わり、高校入試の臨時休業を挟みながら**年度末考査**が2月28日から行われます。3月下旬には1年間の学習のヌケモレ・定着度を確認するための**スタディーサポート**もあります。まずは、年度末考査に全力で臨み、次年度の授業が始まる4月までの期間、時間を無駄にせず、1年間・2年間の総復習・総点検をして、ヌケモレをなくしていきましょう。弱点をそのままにしては、学力向上はできません。

「今、自分にできること。頑張ればできそうなこと。そういうことを積み重ねていかないと遠くの目標は近づいてこない。」

「小さいことを重ねることが、とんでもないところに行くただひとつの道。」

「しっかりと準備もしていないのに、目標を語る資格はない」

「嫌いなことを『やれ!』と言われてやれる能力は、後で必ず活きますと思います。」

「結果が出ないとき、どういう自分でいられるか。決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる。」

元メジャーリーガーのイチローさんの言葉です。いい準備・積み重ねをしてこの2・3月を過ごし、4月への土台としてください。

(福田)

小さいことを積み重ねるのが
とんでもないところへ行く
ただひとつの道だと思っています。

by イチロー



2023 年 

日	月	火	水	木	金	土
1/29	30	31	1	2 ①②数学 テスト	3 ②マーク 模試	4
5	6	7	8	9 社会探 検工房	10	11
12	13	14	15	16	17	18 土曜 授業
19	20	21 午前 授業	22 臨時 休業	23	24 臨時 休業	25
26	27 臨時 休業	28 年度末 考查①	3/1	2	3	4

2023 年 

日	月	火	水	木	金	土
2/26	27	28	1 年度末 考查②	2 臨時 休業	3 年度末 考查③	4
5	6 年度末 考查④	7 特編 授業	8 予餞会	9 特編 授業	10 卒業式	11
12	13 特編 授業	14 特編 授業	15 球技大会	16	17	18
19	20 ①② スタサポ	21	22 ①② スタサポ	23 ② スタサポ	24 修了式	25 新入生部 活動体験
26	27	28	29	30	31	4/1

2024.1.13(土)
～14(日)
大学入試
共通テスト
本番まで
(2/16 時点)
あと

331 日

1・2 月特集 「共通テスト同日模試を受験して」

3 年次生は 1 月 14 日、15 日に共通テストを受験しました。同日、1・2 年次生希望者が模試を受験しました。アンケートに協力してくれたみなさんの声を掲載します。

【問題について】

- ・時間が足りず解ききれない教科がほとんどだった。
- ・素早く問題や資料、グラフを読み取って答える訓練が必要だと思った。
- ・現代文の小説であまり点を取れませんでした。理由として、登場人物の心情を読み取るのが苦手だと感じたので、語彙を身につけつつ、過去問等に取り組んでみて様子を見ようと思いました。
- ・古文がやばすぎた。英語も読み終わんなかったし、まだまだ自分のレベルが低すぎることを実感した。
- ・英語と数学が特に難しく感じた。
- ・英語のリスニングが難しかったし、集中力も切れてしまいました。
- ・数ⅡB も時間がなくて大変でした。
- ・一通り習い終わったところですら低い点数だった。

【その他】

- ・**時計がない**ことを知らなくて、いつ終わるのかドキドキしながらテストを受けていた。

試験会場には時計がありません。

全国一斉同一条件で試験を実施するため、みなさんが過去に経験した高校入試と同様です。時計の時刻を合わせて持参することを心に留めておきましょう。

さて、仲間の感想を読んでみて、どう感じますか。問題の内容確認や復習はもちろん、今後どのように学習していくべきかを見つめたり、これまでの取り組み方を振り返り、必要に応じて変えていくことも大切です。日々の授業や家庭学習で知識を得たら、定着させるためにくり返したり、活用する学習が必要そうですね。試験に臨むにあたって、考えておくべきこともあります。考查、模試の機会を上手に活用しましょう。

共通テストに関する内容（今年や過去の問題・解答、傾向、新課程入試の情報や試作問題）はホームページを見てください。

独立行政法人大学入試センター

<https://www.dnc.ac.jp/>

禁則から考える学習方法

「蜚雪時代2月号」より

下記は「40 日で結果は変わる！共通テスト後の得点最大化計画 PART2」の各教科学習方法の禁則（一部抜粋）です。みなさんの学習方法に当てはまることはありませんか？試験や模試を受けた後や日々の学習で、次のように取り組んでいけると良いですね。

国語

- ・過去問の復習は自分の解答を分析せず、解答を読むだけ
- ・時間配分や解答順序を考えずに解くだけに終始する

数学

- ・解法を理解する前に、とにかく覚えようとする

英語

- ・長文やリスニングにまったく触れない日がある



Change!



- 模範解答を見て、解答に必要な「要素」に着目し、自分の解答にその要素があるかを探す
- 現代語訳や日本語訳などは、辞書や単語帳で原義を確かめ、例文を参考にして表現力を磨く
- 解き方・考え方を理解し、論理的に正しい答案を心掛ける
- 言語に関するものは毎日触れるよう学習計画を立てる

令和5年度社会探検工房 ～埼玉りそな銀行探検記～

南高探究プログラムの一貫として、社会探検工房に7名の生徒が応募し、2/9(木)に埼玉りそな銀行へ行ってきました。当日は①店舗の視察、②支店長さんによる講話を聞いて「働くこと」について考え、③社員さんとの対談を通じて「お金と仕事のリアル」を聞いたり、私たちの疑問に答えていただきました。また、④埼玉りそな銀行で行っているSDGsの取り組みや*SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）について伺い、今私たちにできることを話し合いました。



① 視察の様子



(1階) 主に窓口業務が行われている
店頭のポスター掲示や店舗内の掲示物
を通して地域の活性化にも努めている

(2階) 運用や融資に関する内容を扱う
預かったお金をどのように運用して利益
にするかを考える



② 支店長さんによる講話

【参加者の声】

- ・普段聞くことができないような話を、実際に働いている方から聞いてとても参考になった。今までの考えと、話を聞いた後で自分の意見や考えが変わったことが多く、とても充実した講話だった。
- ・仕事はお金を稼ぐという点で必要なものだけれど、社会とのつながりを意識するとまた違う働き方、生き方ができそうと思った。
- ・働くことの意味についても、自分のためという考えが強かったが、人のために働くというお話を聞いて、そういう考えをもって職業選択をし、社会の一員として活動していきたいと強く思った。



【求められること】

- ①謙虚さ
- ②当事者意識
- ③素直さ

③ 「お金と仕事のリアル」



【参加者の声】

- ・セミナーを通して自分の進路について見つめ直すことができた。
- ・社会へ出て困らないようにコミュニケーション力を今のうちから培っていきたいと思った。

Q. 1人で1ヵ月生計を立てるために必要なお金はいくら？
働いて稼いだ給料は全額が手元に入るわけではない！
足りない分をまかなうには/資産を増やすにはどうしたら良い？
その他、進路や進学、職業選択、今のうちに身につけておくべきこと
など、私たちの疑問にたくさん答えていただきました、

④ 埼玉りそな銀行×SDGs

*SX…持続可能な社会に向けた世の中の変化を先取りし、企業のビジネスモデルや個人のライフスタイルを自ら変化させていくこと

【参加者の声】

- ・SDGsに興味があったが、企業が実際にどのような取り組みを行っているかについてはあまり知らなかった。ここまで多くの取り組みをしていることを知り、驚いた。
- ・地域の発展のために真剣に活動していることがわかった。SDGsの取り組みについては自分にはなかった考えで素晴らしいと思った。



参加者の声～1日を通して～

- ・変化する時代の中で生きていくことに対して、銀行はさまざまな人の人生と関わることになるのだと知った。
- ・経済学部を志望してお金や社会に対して興味もともとあったけれど、社会が激しく変化していることやSDGsについてなど、知らなかったことをたくさん学ぶことができた。
- ・銀行はお金のやり取りのイメージしかなかったが、今回の見学や講話を通して、お金だけではなく銀行員とお客さん、地域とのつながりがうかがえた。自分の考えが変わるきっかけになった。
- ・銀行への印象が変わった。また、自分の将来をどう決めたら良いか参考になった。そしてお金のことをもっと知りたいと思った。

